

筑波大学附属病院 放射線科(サブスペシャリティで治療をめざす場合)

基本コース(地域枠9年) 9年県内、4.5年以上医師不足地域

卒後	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
区分	初期研修		基本領域専攻医(放射線科)			サブスペシャリティ専攻医(放射線治療)			一人前	
勤務	医師不足地域		大学	県中	メディカル	大学	県中	ひたちなか	大学	←義務終了

基本コース(一般奨学6年) 6年県内かつ医師不足地域(専攻医の大学1年分は医師不足地域に算入可)

卒後	1	2	3	4	5	6	7	8	
区分	初期研修		基本領域専攻医(放射線科)			サブスペシャリティ専攻医(放射線治療)			
勤務	医師不足地域		大学	県中	ひたちなか	県中	←義務終了		

大学院コース(地域枠9年) 9年県内、4.5年以上医師不足地域

卒後	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
区分	初期研修		基本領域専攻医(放射線科)			サブスペシャリティ専攻医(放射線治療)			一人前	
勤務	医師不足地域		大学	県中	メディカル	大学	県中	ひたちなか	大学	←義務終了
大学院博士課程										

大学院コース(一般奨学6年) 6年県内かつ医師不足地域(専攻医の大学1年分は医師不足地域に算入可)

卒後	1	2	3	4	5	6	7	8	
区分	初期研修		基本領域専攻医(放射線科)			サブスペシャリティ専攻医(放射線治療)			
勤務	医師不足地域		大学	県中	ひたちなか	県中	←義務終了		
大学院博士課程									

研修病院	医師不足地域内医療機関(A病院群)	茨城県立中央病院、ひたちなか総合病院、水戸医療センター
	医師不足地域以外の研修病院(B病院群)	筑波大学附属病院、筑波メディカルセンター病院、土浦協同病院
	県外の研修病院(C病院群)	国がん東、がん研有明、桐生厚生、JCHO東京新宿、日赤医療センター、都立駒込

それぞれの希望に応じてキャリアデザインをお手伝いします
 地域枠等の方で当科研修を希望される場合は、
 ぜひ**学生のうち**からご相談ください
 (初期研修の施設・内容についても相談に乗ります)

※この表は最短期間で義務を終了する例ですので、
 ・初期研修を筑波大学附属病院で行いたい
 ・出産・育児・介護を考えたい
 という方にも相談に乗ります

●基本領域専攻医の期間、3ヶ月程度は筑波大学附属病院で放射線診断・IVR科でのローテーション研修が必要です。

◇大学院は昼夜開講型(社会人大学院)を推奨
 専攻医(基本領域、サブスペともに)のどの年からでも入学可能です
 研究の進行具合によって、リサーチイヤーとして半年や1年など
 休職する場合は、専門医・サブスペ専門医の取得がその分遅れる場合があります